

Data(2015年11月現在)

所在地: 〒771-1192 徳島県徳島市応神町古川字
戎子野 123-1

スタッフ: 武田道子(教授), 辻京子(講師), 吉村
尚美(助教)

URL <http://www.shikoku-u.ac.jp/>



四国大学看護学部看護学科 公衆衛生看護学領域

History and Now

どのような機関なのでしょう？

本学は、悠々と流れる吉野川のほとりの自然豊かな場所に立地しており、全人的自立を建学の精神とした約90年の歴史がある総合大学で、4学部8学科1課程および大学院と短期大学部を擁しています。看護学部は2009(平成21)年に開設し、看護に関する専門的な知識と技術にもとづいた実践能力とともに、思いやりや豊かな人間性を備えた「やさしくて賢い」看護職の育成をめざしています。

Education

どのような教育をしていますか？

定員は1学年80名に対して、専任教員33名で、講義や実習指導等においてきめ細やかな指導をしています。教育方針としては、学生の自主性・主体性を育成することに重きを置き、看護理論演習、課題探求ゼミナール等、ゼミナール形式の授業を全教員が受けもち、少人数ディスカッションやプレゼンテーション、多くの科目でアクティブラーニングを取り入れています。

保健師課程は選択制であり、25名を定員とした選抜試験を行い、2年後期から保健師課程の専門科目を開講し、4年前期に公衆衛生看護学実習を配置しています。実習の内容は地域診断と健康教育の2つを大きな柱として、地域診断は作成したレポートを実習中に発表し、その場で実習施設の指導保健師から助言を受けるようにしています。

Research

どのような研究をしていますか？

災害時に健康面で住民同士が助け合う共助の備えをするための教育プログラムの開発を、大学のある県内の地区住民組織の協力や参加を得ながら進めています。さらに、公衆衛生看護学実習施設と協同して、禁煙環境づくりやデートDVの防止などの研究をしてきました。さらに、市保健センターの委託を受け、保健師課程学生を中心として、がん検診受診率向上プロジェクトを立ち上げ、受診率向上のためのチラシ、ポスター作成など、啓発方法の実践的研究をしています。

Collaboration

保健活動の現場とのつながりは？

最初の看護実習は1年次に、入院患者でない生活者と接することを学ぶため、市町村や訪問看護ステーション、老人保健施設など地域の実習施設の協力を得て実施しています。

4年次の公衆衛生看護学実習では、県内の24市町村の中から12か所程度、同様に県型保健所も4か所程度の実習受け入れを依頼しています。また産業の場として、県内企業2か所で実習受け入れをしていただいています。それぞれの実習施設では、保健師が活動に対する判断根拠を説明してくれ、学生の公衆衛生看護観を深めていただいているとともに、他職種や他機関の多様な体験ができるよう調整していただいています。

ひとこと

写真のキャンパス内にある割れる卵のモニュメント「^{そったく}啼啄」は、卵の内側から雛が声を出して殻から抜けようとする^{そったく}ことと、親鳥が殻を突いて雛の出るのを助けることを意味し、両者の思いが合致したときに成果が生まれることを表しています。このような気持ちで学生と向かい合い、保健師の魅力を伝えていきたいと思ひます。……武田

あなたの研究室を紹介してください! 保健師ジャーナルでは、このページに登場してくださる研究室(保健師教育に関わる講座・分野・領域)を募集中です。研究室での保健師教育の特色や、研究活動、現場とのつながりをご紹介します。

応募方法 ●電話, FAX, E-mailのいずれかにて編集室までご連絡ください。掲載分には医学書院特製図書カードを進呈いたします。

連絡先 ●医学書院『保健師ジャーナル』編集室 ☎03-3817-5774 FAX 03-5804-0485 ✉hokenshi@igaku-shoin.co.jp